

厚生委員会記録

開催日時 平成23年9月28日(水) 17:09~17:18

開催場所 第2委員会室

出席委員 9名

高柳 忠夫 委員長

小泉 米造 副委員長

井岡 正徳 委員

小林 照代 委員

畠 真夕美 委員

米田 忠則 委員

出口 武男 委員

藤本 昭広 委員

梶川 虔二 委員

欠席委員 なし

出席理事者 武末 医療政策部長 ほか、関係職員

傍聴者 なし

議 事

(1) 9月定例会議会追加提出予定議案について

〈質疑応答〉

○高柳委員長 それでは、ただいまの説明について質疑があれば、発言願います。

○藤本委員 議案に賛成する方向で話すのですが、医師、保健師、看護師は、奈良県職員ですか、県立病院関係の人ですか、他から応援に来てもらうのか、その辺を教えてください。

○武末医療政策部長 基本的には、県立病院あるいは、医科大学附属病院でまずお願いしておりますが、長期になることも予測しておりますので、県内の市町村との連携あるいは市町村病院との連携も考えております。ただ、例えば、十津川村への派遣については、過去に十津川村診療所の勤務経験があるとか、十津川村出身者をできる限り、医療機関の方にお願ひし派遣している状況でございます。

○藤本委員 もう1点だけ、予算的な解釈ですが、例えば、県職員や県立病院職員やったら、そこで給料をもらっているではないですか。向こうに行ってダブルでもらうので

はなしに、きちっと分けているわけですか、その辺の予算の組み方として説明を。

○武末医療政策部長 当然、二重に出すことはございません。県職員の場合は保険も入っておりますが、特段そういうのを市町村から負担をいただくことはございません。

○藤本委員 はい、結構です。

○除委員 16のへき地診療所に衛星携帯電話を整備とございますが、845万9千円ということで、16というのは、どこの診療所ですか。常に置いておくものなのですか。それとも、今回置いたものですか。

○中川地域医療連携課長 16診療所でございますけれども、山添村に3カ所、宇陀市に2カ所、曾爾村、御杖村にそれぞれ1カ所、今行っている五條市大塔町、野迫川村にそれぞれ1カ所、黒滝村、天川村、川上村、上北山村、下北山村、十津川村、ということで、十津川村は2カ所ございます。実は今整備されておられません。実際に、十津川村との通信上最初の時はちょっと戸惑ったこともあるのですが、そういうことの無いように衛星携帯電話を速やかに整備させていただきたいと考えております。

○除委員 16診療所に常時整備する事業ですか。

○中川地域医療連携課長 県が買まして診療所に譲渡させていただき、今後そちらの方を使っただけ。予算をあげていただいて、速やかに購入しまして、それぞれの診療所に置いていただくという形でございます。

○除委員 固定経費が発生するのでしょうか。

○中川地域医療連携課長 ランニングコストですね。

○除委員 固定経費は一回で済むけれど。

○中川地域医療連携課長 予算組としましては、今年度県で買まして、今年度分の経費は県で負担させていただいて、来年度以降、年間数万円ぐらいかと思うのですが、使われた分が必要と思います。地元の市町村でご負担いただければと思っております。

○除委員 避難所に行った時に、最初通信が途絶えて、通信の手段がなかったということをおっしゃっていましたので、その後2台衛星電話を外に向けておいてらっしゃいましたけれど、そういうものですね。それを常時へき地の診療所に置くということで今回予算計上されたということですね。

○中川地域医療連携課長 はい。

○高柳委員長 他になければ、これで質疑を終わります。次に、議会閉会中の審査事件に係る委員長報告につきましては、正副委員長に一任願えますか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○高柳委員長 それでは、そのようにさせていただきます。

これもちまして、本日の委員会を終わります。ありがとうございました。